

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオ（山口県の場合、注意報：5,000細胞/mL、警報：10,000細胞/mL）が最大で**22,700細胞/mL**確認されました。この種の赤潮水塊は、池島付近で確認されており、細胞数が警報レベルに達しています。また、赤潮水塊が移動及び拡散していますので、給餌などの作業については、十分注意してください。

※（本日は、海水1mLでプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:00~10:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存 酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス *1	ヘテロシグマ アカシオ *1
池島丘側 下図①	1	-	-	-	0	16,500
	2	-	-	-	0	22,700
片島出荷場 下図②	2	-	-	-	0	3,900
田ノ浦 下図③	2	-	-	-	0	1,200
ヒロウラ 下図④	5	-	-	-	0	55

*1：魚類を死滅させる恐れがある種

〈下図〉

ヘテロシグマ
アカシオの赤潮水塊

